

一期一会

岡崎市立恵田小学校

No.5 校長室だより

— 敬老会での贈りもの —

令和4年度2学期スタート。コロナ禍からの復活として取り組んできた恵田学区敬老会。恵田っ子の体調・安全と共に、何よりご来校される方々の安全をどう守るかを考えました。コロナ禍の前は「恵田っ子からの肩もみ」や「和やかな会食」も行われていました。開催すべきか、安全は守れるか、社教委委員会・PTA役員会でも何度も相談させて頂きました。地域の皆様から頂く言葉には、「これまで様々なことを体験し歩いてこられた経験豊かなご高齢の方々。一年に一度やはり何らかの形でお祝いしてさしあげたい。」という想いに溢れていました。この言葉が、令和4年度恵田学区敬老会開催を後押ししてくれました。

敬老会本番までに子ども達と約束をしました。手作りのメダルをお渡しした後、1分間敬老者の方とお話しをします。何を話すのかしっかきと考えておくという約束でした。いよいよ本番の日。少し腰を低くしてお話しをする姿。いつもよりゆっくり少し大きめの声でお話しをする姿。微笑ましい時間が流れました。



「すごく緊張したけど、とても楽しかった。はなれて暮らしているおじいちゃんとおばあちゃんに会いたくなった。今日さっそく電話をするよ。さいごに、これからもがんばってね、応援しているよ。と言ってもらえてとっても嬉しかった。」

敬老会を終えた恵田っ子達からこんな言葉をききました。敬老会で一緒に過ごした時間やかけて頂いた言葉。これらは教室での学習やリモートでの学習では決して得ることはできません。恵田っ子達はかけがえのない贈りものを敬老会で頂きました。準備の段階からお力添えを頂きました、岡田社教委委員長様、柴田総代会長様をはじめとする地域の皆様。本当にありがとうございました。

4人だからこそその力



必ず！次につなぐ



9月3日には岩津小学校で水泳大会。9月28日には龍北グラウンドで陸上大会が開催されました。6年生はこの大会をもって水泳陸上部を卒業します。6年生は入学時から4人です。この4人だからこそその力にとっても感動した場面がありました。水泳大会では、各小学校より4人の代表選手がチームを組み200Mリレーを行います。まさに接戦、学校を代表して選手たちは競い合います。

「恵田小は小規模の学校だけど選手たちは素晴らしいね。」ある校長先生が声をかけて下さいました、「全員が6年生。4人の6年生です。」周りにいた方々も4人だけの6年生の姿に感心していました。一人一人が最後まで力の限り泳ぎ繋いでいく、誰一人欠けることのできない思い出のレースです。ゴールした時、たくさんの方々が拍手をして下さいました。記録も今までの最高記録。恵田っ子がたくましく成長した証です。

あと半年、4人の6年生と過ごせる日々を大切にしていきます。